

水道事業評価(令和7年度)						担当課	浄水課	
1 事業情報	目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施 策	2-3 維持管理の充実	事 業	2-3-1 浄配水場の適切な維持管理

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。							
事業目的	浄配水場設備の適切な維持管理を図るとともに、配水量の変化に応じた適切な運転管理を継続します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール（単年度）	・安定した運用を行うため、定期的な設備点検を実施します。 ・不測の機器故障に対しても、迅速に対応し、被害を最小限にします。 ・設備の更新時も安定した水道水を供給するため、適切な運転管理を行います。							
期間	令和7年4月 ～ 令和8年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位：千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位：％
	事業費計	348,666	348,666	0	340,025	340,025	0	98%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	338,234	338,234		329,593	329,593		97%
	賃借料	0			0			
	その他	10,432	10,432		10,432	10,432		100%
	人件費	12,393			12,393			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	222,079千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	64%		
進捗状況	・設備点検を行い、正常に動作することの確認をしました。 ・機器の故障に対して、原因調査し修繕を行っています。 ・市内への配水に影響が出ないように、適切な運転管理に努めています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	- 定期的な設備点検を実施して機器の健全性を確認し、安定した運用ができました。 - 機器の故障に対して原因を確認し修繕を行うことにより被害を最小限にとどめ、安定した運用を継続できました。 - 設備の更新時においても適切な運転管理を行い、安定した水道水の供給ができました。
------	---

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R7	R8	R9	R10
指標名	【PI B201】浄水場事故割合	単位	10年間の件数/箇所	目標値	0.00			
算出式・根拠	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数			実績値	0.00			
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
機器や施設の故障に柔軟に対応し、安定した水道水の供給ができました。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
各所で保守部品の製造中止が発生しており計画的な更新が求められています。	現状維持で継続